(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開平6-96778

(43)公開日 平成6年(1994)4月8日

(51)Int.Cl. ⁸		識別記号	庁内整理番号	FI	技術表示箇所
H 0 1 M	8/02	E	8821-4K		
	4/88	T			
	8/12		8821-4K		

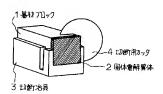
		審査請求 未請求 請求項の数 9(全 5)
(21)出顯番号	特順平3-79373	(71)出願人 000154358 株式会社富士電機総合研究所
(22)出顧日	平成3年(1991)4月12日	神奈川県横須賀市長坂2丁目2番1号
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(71)出顯人 000004617 日本車輌製造株式会社 愛知県名古屋市熟田区三本松町1番1号
		(72)発明者 楠懶 暢彦 神奈川県横須賀市長坂二丁目2番1号 式会社富士電機総合研究所内
		(72)発明者 梅村 俊三 愛知県名古屋市熟田区三本松町 1番 1号 日本車輌製造株式会社内
		(74)代理人 弁理士 山口 巖

(54)【発明の名称】 固体電解質型燃料電池の製造方法

(57)【要約】

【目的】基材成型体の取扱いが容易で焼成された基材上 に溶射等で薄膜を積層したときに基材が破損せず、さら に基材の肉厚が薄くて電気的特性に優れる電池の製造方 法を得る。

【構成】セラミックスまたはサーメットからなる基材ブ ロックを成型して焼成し、得られた多孔質の基材ブロッ クの主面の一つに薄膜を積層し、次いで薄膜と平行に基 材ブロックをスライスする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】第一の工程,第二の工程,第三の工程を有

第一の工程は、セラミックスまたはサーメットからなる 基材ブロックを成型して、焼成し、

第二の工程は、得られた多孔質の基材プロックの主面の 一つに薄膜を積層し、

第三の工程は、
持殿と平行に多孔質の基材プロックをス ライスする工程であることを特徴とする固体電解質型燃 料電池の製造方法。

【請求項2】請求項1記載の製造方法において、多孔質 の基材プロックはセパレータ材料で形成されることを特 徴とする固体電解質型燃料電池の製造方法。

【請求項3】請求項2記載の製造方法において、セパレータ材料はランタンクロマイトLaCrO』であることを特徴とする固体電解質型燃料電池の製造方法。

【請求項4】請求項1記載の製造方法において、多孔質 の基材ブロックは電極材料で形成されることを特徴とす る固体電解質型燃料電池の製造方法。

【請求項5】請求項4記載の製造方法において、電極材 20 料はニッケルージルコニアサーメットNi-ZrOz である ことを特徴とする固体電解質型燃料電池の製造方法。

【請求項6】請求項4記載の製造方法において、電極材料はランタンマンガナイトLaMnO,であることを特徴とする固体電解質型燃料電池の製造方法。

【請求項7】請求項1記載の製造方法において、薄膜は セパレータ材料の緻密な層であることを特徴とする固体 電解質型燃料電池の製造方法。

【請求項8】請求項1記載の製造方法において、薄膜は 級密な固体電解質体と、少なくとも一つの多孔質な電極 30 であることを特徴とする固体電解質型燃料電池の製造方 法.

【請求項9】請求項1記載の製造方法において、薄膜は 溶射法により形成されることを特徴とする固体電解質型 燃料電池の製造方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】この発明は支持膜方式の固体電解 質型燃料電池の製造方法に係り、特に支持体である基材 に対する薄膜の積層方法に関する。

[00002]

【従来の技術】ジルコニア等の酸化物固体地解質を用いる燃料流池は、作動温度が800~1100でと高温であるために発生効率が高く、触般が不受であるといった良所があり、電解質が固体であるため成扱いや保守が容易であるとされ第二世代の燃料電池として期待されている。しかし、一方では運転温度が高いために使用可能な材料に剔約がある。といった問題を内容している。

【0003】 固体電解質型燃料電池の構造としては、大 千cm² といった有効電極面積の大きい単セルを開発する きく分けて円筒型と平板型の2つのタイプがある。この 50 必要がある。このためには支持膜方式では基材の大面積

内、平板型は図らに示したように電解質薄板18の両面に 組織19及び20を形成し、これと力で選路を形成したセパ レータ21A 及び21B とを順次積み重ねて電池を構成して いく自立限方式と、図6に示したように市域材料あるい はセパレータ材料を2数化した表が2及び23の変元に電解 質潤24やセパレータ層25あるいは電極19を積層し、二つ の基材22、23を順次積み重ねて電池を構成していく支持 販方式とが採出されている。

2

【0004】この内支持販売式で用いられている基材22 及び2334、反応ガス流路を形成すると共に単セルで発生 させた電気を集め、繰りあうセルに伝える緊痛体・導通 休としての役割を持っている。固体電解質型燃料電池に おいては一般の金属材料は特にカノード側において酸化 の問題があって使用できないため、基材はセラミックス やサーメット材料から作られる。

【0005】 基材の製造方法としては、基材材料の粉末 をパインダー及び溶剤と共に混合してベースト状あるい はスラリー状とし、これを射出形成あるいはプレス成形 といった手段で板状の成形体とした後に、1200~1600℃ といった高淵で悼成する方法が一般的である。

【0006】基材の表面に電解質体、セパレータ層ある いは電極を直接形成して電池構成部材を得る際の各層の 形成方法としては、CVD(化学的蒸着),EVD(電気 化学的蒸着),スパッタリングや溶射などの方法がある。 【0007】

【発明が解決しようとする課題】しかしなから上述のような従来の製造方法においては、基材の厚さが高いたは、基材の厚さが高いたは、基材の厚さが高いたいとの外、 で他を密射すで形成したときに基材が反ったり、割れたりして効率良く電池構成部はを形成することができないという問題があった。溶射性が震力を入りませるものであり、この際基材は七ラジックスやサーメット等の熱伝導性のもい材料で形成されているために熱た力が最好に発生するからである。また薄膜と基材との熱態張儀数が異なるために、基材のみならず得限にも割れが発生するという問題もあった。

【0008】熱応力を抑制するために、溶射等のトーチー や基材の移動速度を遊くして熱の集中を抑える、あるい は基材を予報するすの手段が進じられており、それぞれ にある程度の効果が確認されている。また熱膨蛋係数を 揃えるために基材の原料に添加物を加えたり、組成比や 材料の粒子径を変更するなどの対策がとられ、ある程度 の熱膨強係数を揃えることもできている。

【0009】 これらの対策により現行の1100 cm 程度の 電池構成部材では反りや剤れ、歪はかなり減少してい る。しかし電構面積が大きくなるにつれ、割れや歪が発 牛する。固体電解質型燃料型池を実用化するためには数 千m といった有効電機面積の大きい単セルを開発さる 必要がある。このためには対策層で式では基材の大面積 化が必要不可欠となってくる。基材の大面積化にあた n. 材料をバインダーなどと共に混合しペースト状ある いはスラリー状とし、これを射出成形あるいはプレス成 形して得られた成形体を焼結させて基材を作るという製 告方法を用いるときは、得られた成形体を焼結させる際 に成形体をハンドリングする必要がある。

3

【0010】しかし、バインダー等を含む粉末の成形体 は粒子が相互に焼結しているわけではないために非常に 脆く、基材を大型化するには焼結前のグリーンな状態の 成形体の強度を高め、ハンドリング時の破損を防ぐ必要 10 がある。

【0011】焼結前のグリーンな状態のセラミックスや サーメットを材料や成分比率を変えることなく強度を高 めるには、基材の厚みを増やすことが効果的だと考えら れる。しかし、基材の厚さを増やすとコストが上昇する のは勿論のこと、電池の大きさと発電出力との比率であ る出力密度(kW/1) が小さくなる。平板型の固体電解 質型燃料電池の特徴の一つが、出力密度が高い発電方法 であるということであり、基材の厚みを増加して出力密 音を低下させることはできない。また特にカソード材料 20 やセパレータ材料を基材の原料として用いる場合には、 原料の電気抵抗が大きいため、基材を厚くすると抵抗が 増加し、その抵抗増加分に相当する電圧降下が生じ、電 池の発電出力が低下してしまうという問題もある。

【0012】この発明は上述の点に鑑みてなされ、その 目的は基材成型時のハンドリングが容易であるうえ、浴 射等によっても基材の割れがなく、さらに電気的特性に 優れる固体電解質型燃料電池の製造方法を提供すること にある。

[0013]

【課題を解決するための手段】上述の目的はこの発明に よれば第一の工程、第二の工程、第三の工程を有し、第 一の工程は、セラミックスまたはサーメットからなる基 材ブロックを成型して、焼成し、第二の工程は、得られ た多孔質の基材ブロックの主面の一つに薄膜を積層し、 第三の工程は、薄膜と平行に多孔質の基材プロックをス ライスする工程であるとすることにより達成される。 【0014】薄膜の積層はCVD、EVD、スパッタリ ング、溶射などの方法が用いられる。

[0015]

【作用】セラミックスまたはサーメットからなる基材プ ロックは充分な厚さを有するために成型体の機械的強度 が増してハンドリングが容易になる。また焼成された基 材ブロックは、充分な厚さを有して溶射等による薄膜積 層時の熱応力を緩和し、大面積の基材の反り、割れを防 止する。スライスにより基材を薄くでき、電気的特性が 向上する。

[0016]

【実施例】次にこの発明の実施例を図面に基いて説明す

斜視図である。アノード材料であるNi-YSZ サーメット の基材プロック1の主面にはジルコニアの固体電解質体 2が溶射法により形成されている。溶射法としては、直 流プラズマ溶射法、減圧プラズマ溶射法、爆発溶射法、 髙周波プラズマ溶射法、レーザー溶射法、高周波直流複 合溶射法などの各種溶射法が適用可能である。ジルコニ アの電解質体に続いてランタンマンガナイトLaMnO』の 雷板が溶射法により積層される。Ni-YSZ サーメットの 基材プロックにはランタンクロマイトLaCrO。の緻密層 が精層されることもある。基材プロック1は切断治具3 の上に固定され、図示しないモータ5により回転させら れた切断用カッタ4により所定の厚さ(約3mm)に切断 される。

【0017】図2は、この発明の実施例に係るセル構成 部材の搬送機構を示す平面図である。搬送機構8の先端 の吸着部7がセル構成部材6を吸着する。セル構成部材 6の固体電解質体2が積層されていない面には機械加工 によりガス流路が形成される。またセル構成部材6を貫 诵して反応ガスマニホルドが形成されることもある。

【0018】図3はこの発明の実施例に係る溶射装置を 示す正面図である。図3において台車11の上にはカソー ド材料であるランタンマンガナイトLaMnO。製の基材ブ ロック1Aが載せられている。この台車11は、図示しない 機構により電気炉13A 内に移動する。電気炉13A の内部 にはヒータ12が設置されており、このヒータ12により基 材プロック1Aは所定の温度に予熱される。予熱が終了し た時点で基材プロック1Aを載せた台車11は、溶射ガン9 及びこれを移動させるためのロボット15の設置されてい るチャンパー14へ移動する。このチャンパー14は内部の 30 雰囲気をコントロールしたり減圧したりすることが可能 になっている。チャンバー14内部では基材プロック1Aの 表面にセパレータ材料であるランタンクロマイトIaCrO 。が溶射ガン9により溶射されセパレータ層16が形成さ れる。セパレータ層16が形成された基材プロック1Aを載 せた台車11は続いて雷気炉138 へ移動し、ここで全体を 加熱して熱応力の緩和を行う。

【0019】図4はこの発明の異なる実施例に係る溶射 装置を示す正面図である。アノード材料であるNi-YSZ サーメット製の基材プロック1の両端面には電解質体2 40 が形成される。そして、この表面にさらにカソード材料 であるランタンマンガナイトLaVn ()。 が溶射ガン9Aおよ び9Bにより溶射され、カソード17が形成される。溶射ガ ン9A及7f9Bの位置決めにはロボット15A 及7f15B が用い られ、これにより均一なカソード17が形成される。

【0020】基材と薄膜の組合わせがパターン1~6に 示される。基材30には薄膜30A が積層される。基材31に は薄膜31A, 31B, 31C が順次積層される。この二つのセ ル構成部材は交互に稍層される。セパレータには例えば ランタンクロマイトLaCrO。が、カソードにはランタン る。図1はこの発明の実施例に係る切断用カッタを示す 50 マンガナイトLaMnO。が、アノードにはニッケルージル

* [0021] コニアサーメットNi-YSZ が、電解質体にはイットリア

安定化ジルコニアYSZが用いられる。

	パターン 1	パターン 2	バターン 3	バターン 4	バターン 5	バターン 6
薄膜304	せいレータ	セバレータ	セバレータ	セバレータ	セバレータ	t/12-9
基材30	カソード	カソート	7/-1	71-1	セバレータ	カソート
薄膜310	カソート	カソード	71-1	71-1	71-1	カソート
薄膜318	固体電 解質体	固体電 解質体	固体電 解質体	固体電 解質体	固体電 解質体	固体電解質体
薄膜31A	y)-F	省略	カソート	省略	カソード	77-1
基材31	77-F	71-1	カソート	カソート	カソート	セパレータ

[0022]

【発明の効果】この発明によれば、第一の工程、第二の 工程、第三の工程を有し、第一の工程は、セラミックス またはサーメットからなるブロックを成型して、焼成 1. 第二の工程は、得られた多孔質のブロックの主面の 20 一つに薄膜を結層し、第三の工程は、薄膜と平行に多孔 管のブロックをスライスする工程であるので、 基材ブロ ックは成型時においても充分な機械的強度を有し、基材 ブロック成型体の取扱いが容易になる。また焼成された 基材プロックに薄膜を積層するときは、溶射等による方 法を用いて熱応力が加わる場合においても基材プロック の有する機械的強度と熱容量とにより熱応力は吸収緩和 され、基材に反り、割れが発生することがない。さらに スライスにより充分肉薄のセル構成部材が形成され、出 力密度や分極特性に優れる固体電解質型燃料電池が得ら 30

【図面の簡単な説明】

れる。

【図1】この発明の実施例に係る切断用カッタを示す斜 視図

【図2】この発明の実施例に係るセル機成部材の搬送機 構を示す平面図

【図3】この発明の実施例に係る溶射装置を示す正面図 【図4】この発明の異なる実施例に係る溶射装置を示す

正面図

【図5】自立膜方式の固体電解質型燃料電池を示す分解 40 17 斜相図

※【図6】支持膜方式の固体電解質型燃料電池を示す分解 斜视図

【符号の説明】

基材ブロック

1 A 基材プロック 固体雷解質体

切断治具

切断用カッタ モータ

3

セル様成部材

吸着部

搬送機構

溶射ガン

9 A 溶射ガン

9 B 溶射ガン

1 1 台車

12 ヒータ

13A 電気炉

13B 雷気炉

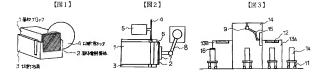
チャンバー

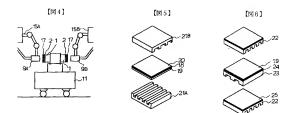
1.5 ロボット

15A ロボット

15B ロボット

16 セパレータ層





PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number :

06-096778

(43)Date of publication of application: 08.04.1994

(51)Int.Cl.

HO1M 8/02 HO1M 4/88 HO1M 8/12

(21)Application number: 03-079373

(71)Applicant : FUJI ELECTRIC CORP RES & DEV

LTD

NIPPON SHARYO SEIZO KAISHA LTD

(22)Date of filing:

12.04.1991

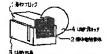
(72)Inventor: KUSUSE NOBUHIKO UMEMURA SHUNZO

(54) MANUFACTURE OF SOLID ELECTROLYTIC FUEL CELL

(57)Abstract:

PURPOSE: To facilitate the handling of a base material compact, eliminate the crack of a base material by flame coating, and improve electric characteristic by molding, baking and slicing a base material block consisting of ceramics or cermet.

CONSTITUTION: In a first process, a base material block I consisting of ceramics or cermet is molded and baked, in a second process, a thin film is laminated on one main surface of the resulting porous block 1, and in a third process, the porous block 1 is sliced in parallel to the thin film. On the main surface of the block 1 of Ni-VSZ cermet which is an anode material, for example, a solid electrolytic body 2 of zirconium is formed by flame coating, and an electrode of lanthanum manganite LaMnO3 is laminated thereon by flame coating. The block 1 is fixed onto a cutting jig 3 and cut into a determined thickness by a cutter 4. Thus, handling of the base material block compact is facilitated, the base material is never cambered nor cracked, and output density and polarizing characteristic can be improved.



JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1] Have the first process, the second process, and the third process, and the first process, Mold and calcinate a substrate block which consists of ceramics or a cermet, and the second process, A manufacturing method of a solid oxide fuel cell which laminates a thin film to one of the principal surfaces of a substrate block of acquired porosity, and is characterized by the third process

being a process of slicing a porous substrate block to a thin film and parallel. [Claim 2]A manufacturing method of a solid oxide fuel cell, wherein a porous substrate block is formed with a separator material in the manufacturing method according to claim 1.

[Claim 3]A manufacturing method of a solid oxide fuel cell characterized by a separator material being lanthanum chromite LaCrO₃ in the manufacturing method according to claim 2.

[Claim 4]A manufacturing method of a solid oxide fuel cell, wherein a porous substrate block is formed with an electrode material in the manufacturing method according to claim 1. [Claim 5]A manufacturing method of a solid oxide fuel cell characterized by an electrode material

being nickel zirconia cermet nickel-ZrO₂ in the manufacturing method according to claim 4. [Claim 6]A manufacturing method of a solid oxide fuel cell characterized by an electrode material being lantern manganite LaMnO₃ in the manufacturing method according to claim 4.

[Claim 7]A manufacturing method of a solid oxide fuel cell characterized by a thin film being a precise layer of a separator material in the manufacturing method according to claim 1.

[Claim 8]A manufacturing method of a solid oxide fuel cell characterized by thin films being a precise solid electrolyte body and at least one porosity electrode in the manufacturing method according to claim 1.

[Claim 9]A manufacturing method of a solid oxide fuel cell, wherein a thin film is formed of a spraying process in the manufacturing method according to claim 1.

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.

2.**** shows the word which can not be translated.

3.In the drawings, any words are not translated.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Industrial Application] This invention relates to the manufacturing method of the solid oxide fuel cell of a supporting lamella method, especially relates to the laminating method of the thin film to the substrate which is a base material.

[0002]

[Description of the Prior Art]The fuel cell using oxide solid electrolytes, such as zirconia, has the strong point in which generation efficiency is high since operating temperature is 800–1100 ** at and an elevated temperature, and a catalyst is unnecessary, and since an electrolyte is a solid, handling and maintenance are made easy and it is expected as a fuel cell of the third generation. However, on the other hand, the problem that an usable material has restrictions since the operating temperature is high is included.

[0003]As a structure of a solid oxide fuel cell, it roughly divides and there are two types, cylindrical and a monotonous type. The self-supported film method which a monotonous type forms in electrodes 19 and 20 in both sides of the electroyte sheet metal 18 among this as shown in drawing 5, and accumulates this and the separators 21A and 21B in which the gas passageway was formed, one by one, and constitutes the cell, As shown in drawing 6, the electroyte layer 24, the separator layer 25, or the electrode 19 is laminated on the surface of the substrates 22 and 23 manufactured with the electrode material or the separator material, and the two substrates 22 and the supporting lamella method which accumulates 23 one by one and constitutes the cell are adopted.

[0004]The substrates 22 and 23 used by this inner supporting lamella method form a reactant gas channel, and they have a role of the charge collector and a conductor which collects the electrical and electric equipment generated in the single cell, and tells it to an adjacent cell. Since there can be a problem of oxidation a common metallic material in particular and cannot use it for the cathode side in a solid oxide fuel cell. a substrate is made from ceramics or a cermet material.

[0005]After mixing the powder of substrate material with a binder and a solvent, considering it as paste state or slurry form as a manufacturing method of a substrate and making this into a tabular Plastic solid by ejection formation, press forming, or other means, the method of calcinating at the elevated temperature of 1200–1600 ** is common.

[0006]Formation methods of each class at the time of forming an electrolyte object, a separator layer, or an electrode directly on the surface of a substrate, and obtaining a battery construction member include methods, such as CVD (chemical vacuum evaporation), EVD (electrochemical vacuum evaporation), sputtering, and thermal spraying.

[0007]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] However, in the above conventional manufacturing methods, since the thickness of a substrate was thin, when an electrolyte object, a separator layer, and an electrode were formed in a base material surface by thermal spraying etc., there was a problem that a substrate curved, or it was divided and a battery construction member could not be formed efficiently. It is because thermal spraying heats and fuses thermal-spraying-powder material in a plasma flame, it is made to collide with a substrate at high speed, and the substrate is formed with bad thermally conductive materials, such as ceramics and a cermet, in this case, so heat stress occurs in a substrate. Since the coefficients of thermal expansion of a thin film and a substrate differed, the problem that a crack occurred was also not only in a substrate but in the thin film.

[0008]to some extent [in order to control heat stress / the means of making quick the torch at the time of thermal spraying and movement speed of a substrate, and suppressing concentration of heat, or preheating a substrate is provided, and it is alike, respectively, and] — the effect GA check is carried out. In order to arrange a coefficient of thermal expansion, the measures against adding an additive to the raw material of a substrate, or changing the particle diameter of composition ratio or material into it etc. were taken, and a certain amount of coefficient of thermal expansion can also be arranged.

[0009]By the battery construction member about [present] 100 cm², curvature, a crack, and distortion are decreasing considerably with these measures. However, a crack and distortion occur as an electrode area becomes large. In order to put a solid oxide fuel cell in practical use, it is necessary to develop a single cell with a large effective electrode area called thousands of cm². For the purpose, by a supporting lamella method, large area-ization of a substrate becomes indispensable. In large-area-izing of a substrate, mix material with a binder etc. and it is considered as paste state or slurry form, When making injection molding or the Plastic solid acquired by carrying out press forming sinter this, using the manufacturing method of making a substrate and making the acquired Plastic solid sinter, it is necessary to handle a Plastic solid.

[0010] However, it is necessary for it to be dramatically weak since particles have not necessarily sintered mutually the Plastic solid of the powder containing a binder etc., and to raise the intensity of the Plastic solid of a state [green / before sintering] for enlarging a substrate, and to prevent the breakage at the time of handling.

[0011] In order to raise intensity, without changing material and an ingredient ratio for ceramics and the cermet of a state [green / before sintering], it is thought effective to increase the thickness of a substrate. However, power density which is a ratio of the size of a cell, and a generation output not to mention cost going up if the thickness of a substrate is increased (kW/l) It becomes small. I hear that one of the features of a monotonous type solid oxide fuel cell is a power generation method with high power density, there is, can increase thickness of a substrate, and cannot reduce power density. Since the electrical resistance of a raw material is large when using especially a cathode material and a separator material as a raw material of a substrate, if a substrate is thickened, resistance will increase, the voltage drop equivalent to a part for the resistance increment arises, and there is also a problem that the generation output of a cell will decline.

[0012] This invention is made in view of an above—mentioned point, the handling at the time of substrate molding is easy for that purpose, and also it does not have a crack of a substrate by thermal spraying etc., and it is in providing the manufacturing method of the solid oxide fuel cell which is further excellent in an electrical property.

[0013]

[Means for Solving the Problem]According to this invention, the above-mentioned purpose has the first process, the second process, and the third process, and the first process, A substrate block which consists of ceramics or a cermet is molded and calcinated, the second process laminates a thin film to one of the principal surfaces of a substrate block of acquired porosity, and the third process is attained by supposing that it is the process of slicing a porous substrate block to a thin film and parallel.

[0014]In lamination of a thin film, methods, such as CVD, EVD, sputtering, and thermal spraying, are used.

[0015]

[Function] Since the substrate block which consists of ceramics or a cermet has sufficient thickness, the mechanical strength of a molding body increases and handling becomes easy. The calcinated substrate block has sufficient thickness, eases the heat stress at the time of the thin film lamination by thermal spraying etc., and prevents the curvature of the substrate of a large area, and a crack. A substrate can be made thin by a slice and an electrical property improves.

[0016]

Example]Next, the example of this invention is described based on a drawing. Drawing 1 is a perspective view showing the cutter for cutting concerning the example of this invention. The solid electrolyte body 2 of zirconia is formed in the principal surface of the substrate block 1 of the nickel-YSZ cermet which is an anode material of the spraying process. As a spraying process, various spraying processes, such as a direct-current-plasma spraying processes, a low-pressure-plasma-

spraying method, a detonation-flame-spraying method, a high frequency plasma spray process, a laser spraying process, and a high frequency direct-current composite-spraying method, are applicable. The electrode of lantern mangarite LaMnO₃ is laminated by the spraying process following the electrolyte object of zirconia. The dense layer of lanthanum chromite LaCrO₃ may be laminated by the substrate block of a nickel-YSZ cermet. The substrate block 1 is predetermined thickness by the cutter 4 for cutting rotated by the motor 5 which is fixed on the cutting jig 3 and is not illustrated (about 3 mm) it is cut

[0017]Drawing 2 is a top view showing the conveyer style of the cell constitution member concerning the example of this invention. The adsorption part 7 at the tip of the conveyer style 8 adsorbs the cell constitution member 6. A gas passageway is formed in the field where the solid electrolyte body 2 of the cell constitution member 6 is not laminated by machining. The cell constitution member 6 is penetrated and a reaction gas manifold may be formed.

[0018]Drawing 3 is a front view showing the thermal spraying equipment concerning the example of this invention. In drawing 3, the substrate block 1A made from lantern manganite LaMnO₃ which is a cathode material is carried on the cart 11. This cart 11 moves into the electric furnace 13A with the mechanism which is not illustrated. The heater 12 is installed in the inside of the electric furnace 13A, and the substrate block 1A is preheated by predetermined temperature with this heater 12. The cart 11 which carried the substrate block 1A when preheating was completed moves to the chamber 14 in which the robot 15 for moving the thermal spraying gun 9 and this is installed. It is possible for this chamber 14 to control an internal atmosphere, or to decompress. In chamber 14 inside, thermal spraying of the lanthanum chromite LaCrO₃ which is a separator material is carried out to the surface of the substrate block 1A by the thermal spraying gun 9, and the separator layer 16 is formed in it. The cart 11 which carried the substrate block 1A with which the separator layer 16 was formed continues, moves to the electric furnace 13B, heats the whole here, and eases heat stress.

[0019] <u>Drawing 4</u> is a front view showing the thermal spraying equipment concerning the example from which this invention differs. The electrolyte object 2 is formed in the both-ends side of the substrate block 1 made from a nickel-YSZ cernet which is an anode material. And thermal spraying of the lantern manganite LaMnO₃ which is a cathode material further is carried out to this surface by the thermal spraying guns 9A and 9B, and the cathode 17 is formed in it. The robots 15A and 15B are used for positioning of the thermal spraying guns 9A and 9B, and, thereby, the uniform cathode 17 is formed.

[0020]The combination of a substrate and a thin film is shown in the patterns 1-6. The thin film 30A is laminated by the substrate 30. The thin film 31A, 31B, and 31C are laminated one by one by the substrate 31. These two cell constitution members are laminated by turns. a separator — for example, lanthanum chromite LaCrO₃ — nickel zirconia cermet nickel-YSZ is used for an anode, and the yttria stabilized zirconia YSZ is used for a cathode for lantern manganite LaMnO₃ at an electrolyte object.

[0001]

[0021] [Table 1]						
	パターン 1	パターン 2	パターン 3	パターン 4	バターン 5	バターン 6
薄膜30A	せバレータ	セバレータ	セパレータ	セバレータ	セバレータ	セバレータ
基材30	カソード	カソート	7/-1	71-1	セバレータ	カソード
薄膜310	カソート	カソード	77-1	77-1	77-1	カソード
薄膜318	固体電 解質体	固体電 解質体	固体電 解質体	固体電 解質体	固体電 解質体	固体電 解質体
薄膜31A	77-1	省略	オード	省略	カソード	アノート
基材31	77-1	71-1	カソート	カソート	カソート	セバレータ

[0022]

[Effect of the Invention]At this invention, it is the first process. The second process, have the third process and the first process, The block which consists of ceramics or a cermet is molded and calcinated, the second process laminates a thin film to one of the principal surfaces of a block of the acquired porosity, and the third process is a process of slicing a porous block to a thin film and parallel.

Therefore, at the time of molding, a substrate block has sufficient mechanical strength, and the handling of a substrate block molding body becomes easy.

When laminating a thin film to the calcinated substrate block, when heat stress is added using the method by thermal spraying etc., absorption relaxation of the heat stress is carried out by the mechanical strength and calorific capacity which a substrate block has, and curvature and a crack do not occur in a substrate. Furthermore the cell constitution member of closing in is enough formed by the slice, and the solid oxide fuel cell which is excellent in power density or a polarization characteristic is obtained.

JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

DESCRIPTION OF DRAWINGS

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] The perspective view showing the cutter for cutting concerning the example of this invention

[Drawing 2] The top view showing the conveyer style of the cell constitution member concerning the example of this invention

[Drawing 3] The front view showing the thermal spraying equipment concerning the example of this invention

[Drawing 4] The front view showing the thermal spraying equipment concerning the example from which this invention differs [Drawing 5] The exploded perspective view showing the solid oxide fuel cell of a self-supported film

[Drawing 6] The exploded perspective view showing the solid oxide fuel cell of a supporting lamella

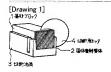
method [Description of Notations]

- 1 Substrate block
- 1A Substrate block
- 2 Solid electrolyte body
- 3 Cutting jig
- 4 The cutter for cutting 5 Motor
- 6 Cell constitution member
- 7 Adsorption part
- 8 Conveyer style
- 9 Thermal spraying gun
- 9A Thermal spraying gun
- 9B Thermal spraying gun 11 Cart
- 12 Heater
- 13A Electric furnace
- 13B Flectric furnace
- 14 Chamber 15 Robot
- 15A Robot
- 15B Robot
- 16 Separator laver
- 17 Cathode

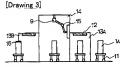
JPO and INPIT are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

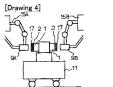
- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.*** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

DRAWINGS









[Drawing 5]

